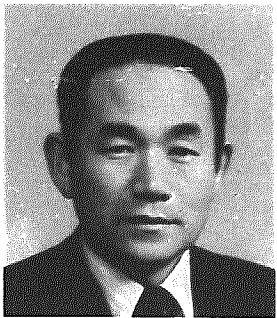


町を二分した選挙戦終わる

投票率
90・73%

青木氏が浅妻氏に 千二百余票の差を



青木太一郎氏

【略歴】昭和十三年七月九日生まれ。四十六歳。木場一八八〇番地。南高校卒。東京農業大学修了。町議三期。黒崎PTA会長、江風同窓会副会長、ライオンズクラブ会長、黒崎町商工会理事。現在会社役員。

任期満了に伴う町長選は一月二十日に投票、即日開票の結果、元町議で新人の青木太一郎氏(四六)が、三選を目指す現職の浅妻茂一郎氏(六四)を破り初当選を果たした。

接戦だった前回選挙と同じ顔ぶれによる保守系無所属同士の一騎打ちとなったが、「流れを変え町政に活力を」と訴えた青木氏が千三百票余の差をつけて、前回の雪辱を果たした。

選挙戦は、二百十五票差の前回同様、町を二分する形で展開された。昨秋には両陣営とも相次いで後援会事務所を開き態勢を固めた。

十二月二十二日の立候補予定者説明会には両陣営の代表が出席。一月十五日の告示と同時に一斉に選挙車が繰り出され、豪雪のなか白熱した選挙戦が展開された。

一月二十日の投票日は雨まじりのくもり。当日の有権者数は一万五千七十六人。有権者の出足はやや鈍く、投票率は九〇・七三%と

高率だったものの前回の九二・七四%、前々回の九二・二七%を下回った。

木場、板井、黒鳥の村部は九六%を超えたが、善久、山田、寺地など新住民の多い新住宅地は九〇%を割っている。最も低かったのは山田地区の八五・一〇%。

新潟市などから流入する新住宅地の票は地縁、血縁の薄い浮動票が多く、選挙戦の大きなポイントといわれていた。

開票は午後七時から役場議場で開票参観人の熱い視線を受けながら進められた。役場前の掲示板には百人ほどが集まった。

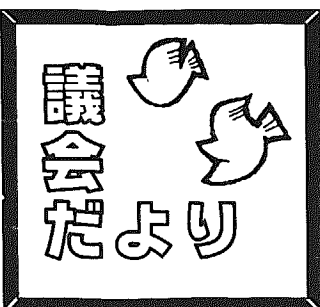
開票作業はスムーズに行われ、午後八時には終了。集計が進むにつれ掲示板に速報が記入され、どよめきとともにメモをとっていた。午後十時前には当落が判明。町を二分しての激しい選挙戦にピリオドが打たれた。

なお、当選証書は二十一日に役場で青木氏に手渡された。現町長の任期は二月十二日までで、青木新町長の初登壇は翌十三日。

選挙当日の有権者数と投票所別投票率

投票所	56年1月25日執行			60年1月20日執行		
	男	女	計	男	女	計
第1 (興野保育所)	826人 96.25%	859人 95.23%	1,685人 95.73%	889人 91.45%	920人 93.48%	1,809人 92.48%
第2 (黒崎町公民館)	1,175人 92.68%	1,279人 93.43%	2,454人 93.07%	1,360人 88.24%	1,481人 90.61%	2,841人 89.48%
第3 (大野小学校)	740人 90.81%	817人 93.76%	1,557人 92.36%	734人 91.14%	802人 93.89%	1,536人 92.58%
第4 (善久保育所)	595人 88.91%	626人 92.97%	1,221人 90.99%	738人 85.37%	758人 90.24%	1,496人 87.83%
第5 (山田小学校)	1,018人 87.33%	1,094人 90.31%	2,112人 88.87%	1,200人 83.42%	1,284人 86.68%	2,484人 85.10%
第6 (板井公民館)	403人 95.04%	413人 97.82%	816人 96.45%	404人 96.04%	431人 96.75%	835人 96.41%
第7 (木場小学校)	859人 95.11%	917人 96.18%	1,776人 95.66%	862人 95.36%	923人 97.29%	1,785人 96.36%
第8 (黒鳥公民館)	487人 97.13%	510人 97.45%	997人 97.29%	490人 96.53%	521人 97.50%	1,011人 97.03%
第9 (寺地保育所)	589人 85.23%	617人 87.36%	1,206人 86.32%	613人 85.81%	666人 87.39%	1,279人 86.63%
計	6,692人 91.89%	7,132人 93.54%	13,824人 92.74%	7,290人 89.47%	7,786人 91.92%	15,076人 90.73%

上段が有権者数、下段が投票率



12月定例会

町議会十二月定例会は十二月十七日(月)から二十四日(月)まで開かれ、昭和58年度一般会計決算、国民健康保険特別会計決算、同老人保健特別会計決算など十七議案を審議し、いずれも原案どおり可決した。請願は四件提出されすべて採択された。陳情はなかった。一般質問は四人が質問に立った。傍聴は二人だった。

日程

- 12月17日(月) 会期の決定、行政報告と議案の上程。議案の説明、質疑、討論、採決(65、66)、請願、陳情の上程。
- 18日(火) 総務文教委員会
- 19日(水) 産業建設委員会
- 20日(木) 厚生企業委員会
- 21日(金) 一般質問
- 22日(土) 議案の採決(21~23)
- 24日(月) 議案の採決(67~70、74~76) 請願の採決

58年度一般会計決算案など 十七議案を可決

町職員の給与条例の一部改正
国家公務員に準じて改正 (77)

昭和59年度一般会計補正予算(第5回) (78)

固定資産評価審査委員会委員の選任 (議案第65号)
佐藤平作氏(大字3244
明治45年生)を選任

町道路線の区域変更(70)
山田12号線を拡巾したため
同線の巾員、延長を変更。

昭和58年度一般会計歳入歳出決算の認定 (71)

昭和58年度老人保健特別会計決算の認定 (72)

昭和58年度国民健康保険特別会計決算の認定 (73)

昭和58年度老人保健特別会計決算の認定 (73)

昭和59年度一般会計補正予算(第4回) (74)

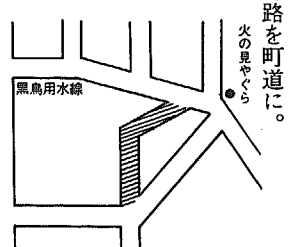
- 歳入歳出それぞれ4509万9千円増額し、一般会計総額を36億4275万3千円に。補正された主なもの
- 総務課自動車 310万円
- 住民記録電算業務委託料 245万円
- 大野保育所暖房補修工事 180万円
- 都市下水費(ガス水道管移設、用地買収、電話柱移転、家屋移転など) 1075万円
- 板井小プール設計料80万円
- 立仏小プール設計料70万円
- 昭和59年度老人保健特別会計決算の認定 (73)
- 昭和59年度水道事業会計補正予算(第2回) (75)
- 昭和59年度ガス事業会計補正予算(第2回) (76)
- 昭和59年度一般会計補正予算(第3回) (79)
- 昭和59年度水道事業会計補正予算(第3回) (80)
- 昭和59年度黒崎町ガス事業会計補正予算(第3回) (81)

請願

私学生徒学費軽減の補助など4件を採択

- 町道認定及び舗装整備 (第15号)
- 提出者：立仏自治会長 鳴海昇八
- 自治会道を町道に(左図)

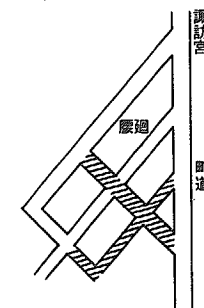
- 私学生徒に対する学費負担軽減のための補助を
- 提出者 黒崎町に学費補助制度をめざす連絡会品川祐敏
- 黒崎町から約250人が私立高校で学んでいる。私立高校初年度納付金は約34万円。60年度から補助してほしい。



黒鳥一番組、二番組の家付道路を町道に。
火の取ぐさ

町道認定及び舗装
提出者 寺地本村自治会長
駒沢正衛ほか八名

- 町道認定及び舗装
- 提出者：黒鳥総代布川良夫ほか五名



老人医療費助成条例の一部改正 (67)
健康保険法改正に伴う改正

重度心身障害者医療費助成条例の一部改正 (68)
健康保険法改正に伴う改正

公民館条例の一部改正(69)
北部地区公民館開設による